

5 的確な防除で収量・品質向上に努めましょう！



里のほほえみには、ウコンノメイガや葉焼病が発生しやすく、
子実肥大期の葉の損傷による充実低下がおきやすいので、
初発時の薬剤防除を的確に行ってください。



ドローンを用いた防除体系

	生育ステージ	使用時期 の目安	使用薬剤名 [収穫前日数]	10a 使用液 量 ／倍率	対象病虫害	使用 回数
1 回 目	開花終期	7/25～30	プレバソンフロアブル5 [収穫7日前まで]	0.8ℓ 16～32倍	ハスモンヨトウ、ウコンノメイガ マメシクイガ、材カバコガ	2回 以内
2 回 目	子実肥大初期	インレイ 8/10～14 里ほほ 8/16～20	アミスタートレボン SE [収穫14日前まで]	0.8ℓ ／8倍	紫斑病、ハスモンヨトウ、カメシ類、 マメシクイガ、アブラムシ類	2回 以内
3 回 目	子実肥大後期	インレイ 8/27～31 里ほほ 8/27～9/5	カスケード乳剤 [収穫7日前まで]	0.8ℓ ／32倍	ハスモンヨトウ、ウコンノメイガ、カメシ類、 ハダニ類、マメシクイガ、フタスジヒメムシ	2回 以内
随 時	カメムシ 多発時	8月下旬 以降	スタークル液剤10 [収穫7日前まで]	0.8ℓ ／8倍	カメシ類 マメシクイガ、ダイズサヤマバエ	2回 以内
随 時	ヨトウ 多発時	7月下旬 ～8月下旬	トレボンエアー [収穫14日前まで]	0.8ℓ ／8倍	ハスモンヨトウ、カメシ類 マメシクイガ 他	2回 以内



農薬・除草剤の使用では、使用基準を守り適正に使用し、周囲への飛散に
注意するとともに、作業は熱中症予防のため、特に暑い日は無理をしない
ようお願いします